【参考資料】

# 令和6年度　学校評価の4点セット整理票

〇〇〇立〇〇〇〇学校　　校長　〇〇　〇〇

1回目計画（　月　日）・１回目評価（　月　日）・２回目計画（　月　日）・２回目評価（　月　日）
３回目計画（　月　日）・３回目評価（　月　日）・４回目計画（　月　日）・４回目評価（　月　日）
５回目計画（　月　日）・５回目評価（　月　日）・６回目計画（　月　日）・６回目評価（　月　日）

| 学校の教育目標 | |
|---|---|
| 育成を目指す資質・能力 | |

① 育成を目指す資質・能力：子どもの実態を捉え、連携・協働する保護者や地域の方が見ても明確なものとなるように設定

| 学校の教育目標実現のための喫緊の課題を踏まえた **重点目標** | 重点目標に係る目指すべき子どもの姿となる **達成指標** | 分担 | 達成指標を達成するまたは近づくための **重点的取組** | 重点的取組に係る具体的な **取組指標** ※ 誰が、何を、どれくらいの頻度で | 学習指導要領が目指す資質・能力との関連：知識・技能 | 思考力・判断・表現力 | 学び向かう力・人間性 | 取組指標に対する **取組状況の確認** | SAB評価 | 取組状況（エビデンス） | 達成指標に対する **達成状況の確認** | SAB評価 | 達成状況（エビデンス） | **検証・改善方策** |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | |

② 重点目標の設定
・多くとも3～4項目に絞る。
・子どもの実態を捉え、連携・協働する保護者や地域の方が見ても育成を目指す資質・能力が明確なものとなるように設定する。

③ 達成指標の設定
・達成指標は数値化するなど検証可能なものとする。
・1つの重点目標に対して多くとも2項目程度に絞る。
・達成指標は、子どもの成果に関するものを設定する。

④ 重点的取組の設定
・各重点目標に対し3つ程度に絞る。
・可能な限り家庭や地域が主体となった取組も含める。

⑤ 取組指標の設定
・「誰が」「何を」「どのくらいの頻度で」行うかを明確にする。
・取組状況を定期的に把握でき、短期の検証に適したもの。

⑥ 学習指導要領が目指す資質・能力との関連
・各項目ごとに関連する箇所に〇をする。
◇複数可・〇がないこともあり得る。

⑦ 取組状況の確認
・エビデンスをもとにSAB評価し「取組指標」に対する取組状況を簡潔に記載。
◇アンケートによる取組状況の把握については、回答者が明確に自信の取組を判断できるようアンケートの文言を工夫するとよい。
◇1つのアンケートで複数のことを問わないようにする等留意

⑧ 達成状況の確認
・エビデンスをもとにSAB評価し「達成指標」に対して、どのくらい達成できたかを表す。
◇達成指標の目標が「80％以上」で実績値が「92％」だったとき、達成率は92÷80⇓115％となり、数値上の評価はSと判断できる。枠外※参照

⑨ 改善方策
・⑦⑧の結果を踏まえた要因分析を行い、以下のような改善方策を検討し、記入。
◇取組指標の変更・継続
◇重点的取組の深掘り・追加・見直し
◇達成指標の修正　等

次の4点セット整理票に反映されるものにすること

重点目標の達成が確認・検証できる妥当な達成指標となっているか

重点目標達成につながる重点的取組として整合するものとなっているか

重点的取組が確認・検証できる妥当な取組指標となっているか

【市町村の今日的課題】

【市町村の今日的課題】は、市町村によって欄がない場合がある。

**【提出時期について】**
1．Ｒ６　４月当初計画版：４月下旬
（2．第１回学校訪問までの評価版＋最新計画版⇒第１回訪問１週間前までに提出）
3．第２回学校訪問までの評価版＋最新計画版⇒第２回訪問１週間前までに提出
4．年度末評価版⇒Ｒ７　３月末
5．Ｒ７　４月当初計画版：４月下旬

※達成状況評価（ S:100％超　A:80～100％　B:80％未満 ）